

人材戦略：安全・健康管理

労働安全衛生

基本的な考え方

「働く人の安全と健康の確保は、企業としての基盤である」との考えのもと、従業員の健康支援と安心快適な職場づくりに取り組んでいます。具体的には、グループ各社の毎年の安全と健康に関する活動方針や実績の共有を図り、相互に高め合う活動を実施するほか、協力会社を含めた安全衛生協議会を組織し、安全・品質に関する教育・啓発や現場パトロールを行うなど、全体での労働災害防止に努めています。

労働安全衛生推進体制

東邦ガスグループ安全衛生委員会のもと、各事業場安全衛生委員会、職場安全衛生会議を置き、安全衛生活動を展開しています。また、協力会社を含めた安全衛生協議会を組織し、労働災害防止に努めています。さらに、従業員の健康促進、コミュニケーションの活性化など、職場の健康づくり活動にも取り組んでいます。



安全衛生推進体制図

詳細はWebサイトをご参照ください。

https://www.tohogas.co.jp/corporate/eco/pdf/2025toho_web_health-safety.pdf

労働災害の発生状況

2024年度の休業度数率は、全産業平均(事業所規模100人以上)を下回る水準です。災害発生件数は1件(不休災害)で、階段を下りる際の転倒災害が発生しました(胸部などの挫傷)。

労働災害発生時には災害ニュースを発行し、従業員へ情報を共有したり、臨時のメールマガジンを発行したりすることで、同種の災害の防止に努めています。

安全体感訓練

ガス工事に関する過去の災害事例の紹介や、ダミー人形やVRを利用して目の前で危険体験ができる訓練施設を本社構内に設置しています。安全性を確保した環境下で、墜落、引火、静電気、土砂崩壊などの危険な状況を実際に体感し、危険への感受性を高めることで、労働災害防止につなげています。



訓練施設

運転者認定制度

社有車を運転する従業員を対象に社内運転免許制度を設けています。新規取得時には入門訓練などを実施するとともに、5年ごとの更新時にも添乗試験や適性検査などを実施するルールとし、交通災害の防止を図っています。また、ドライブレコーダーを全車両に設置、上司などが録画映像を採取確認し、指導しています。



指導の様子

従業員の健康管理

総合健康診断

健康保険組合と連携し、定期健康診断の法定項目に胃・歯科検診、個別面談などを加えた総合健康診断を実施し、「若年時からの健康づくりの促進と生活習慣病の予防」に取り組んでいます。また、2026年度からは健康診断時に胃カメラや乳がん・子宮頸がん検診を実施できるよう準備を進めています。

ストレスチェックの実施

当社グループでは、東邦ガスの人事部がグループ全体のストレスチェックを取りまとめて実施しており、関係会社を含め高い実施率を維持しています。ストレスチェック実施後は、集団分析結果を踏まえてワークショップ研修を開催するなど、職場改善の支援活動を行っています。

健康相談窓口

健康相談ダイヤル・メール窓口を設けて、従業員の心身の不調に対し、産業医・保健師が早期から対応できるようにしています。また、退職者に対しては産業保健スタッフ・職場上司・人事部が連携して復職支援を行っており、外部支援機関との連携も含めた復職支援体制を整えています。

人材戦略: 安全・健康管理

健康経営

基本的な考え方

「働く人の安全と健康の確保は、企業としての基盤である」との考えのもと、健康経営を推進し、従業員が長期にわたって活躍できる環境を整備します。具体的には、「健康経営」に取り組むことで、「従業員が健康で長期にわたって活躍できる会社の実現」、「従業員のパフォーマンスおよび生産性の向上を通じた企業価値の向上」を目指します。アブセンティズム、プレゼンティズム、ワークエンゲージメント^{*}を指標に、各施策に取り組みます。

※(株)リンクアンドモチベーションによるエンゲージメント調査

KPI 健康経営指標

ホワイト500 認定取得 (毎年)

東邦ガスグループ「安全・健康宣言」

持続可能な社会に貢献するため、エネルギー事業者としての進化、くらしやビジネス分野での多様な価値の創造、社会課題解決の推進に取り組んでいます。これらの取り組みを支えるのは「人」であり、「働く人の安全と健康」の確保は、企業としての基盤であると考えています。労働災害、交通災害および疾病の防止を図り、従業員の安全と健康を確保するとともに、快適な作業環境の形成に取り組んでいきます。



健康経営戦略マップ
詳細はWebサイトをご参照ください。
<https://www.tohogas.co.jp/corporate/eco/social/pdf/health-map.pdf>

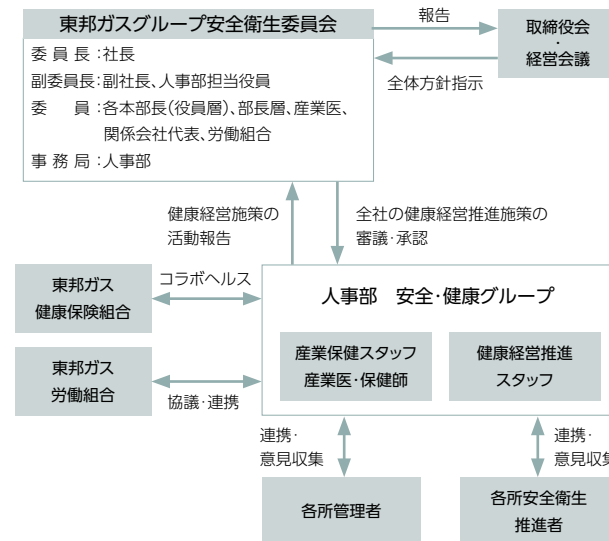


サステナビリティファクトブック 2025
詳細はWebサイトをご参照ください。
https://www.tohogas.co.jp/corporate/eco/eco-10/pdf/2025_social_data.pdf

健康経営推進体制

社長を委員長とする東邦ガスグループ安全衛生委員会を年に2回開催し、全社的な健康経営の推進を図っています。委員会では健康経営推進計画・施策の審議、指標分析結果および施策実施結果の報告を行っており、内容については取締役会および経営会議で報告しています。また、全職場に配置された安全衛生推進者を通じて従業員から意見を吸い上げて健康施策に反映しているほか、健康保険組合、労働組合と連携し、共同で施策を実施するなど積極的に健康経営に取り組んでいます。

健康経営推進体制図



メンタルヘルス対策

一次予防として、新入社員・中堅社員・管理職に対して階層別のメンタルヘルス教育を実施しています。また、2025年3月には本社構内で睡眠イベントを開催し、産業医による睡眠相談や睡眠グッズの展示、食堂で快眠メニューの導入などを行いました。さらに、試験的にウェアラブル端末を配布し、睡眠状態のモニタリングも実施するなど睡眠対策を進めています。

生活習慣病対策

健康保険組合と連携し、ウォーキングラリー実施などの運動促進や高血圧・糖尿病の重症化予防として保健師による相談・受診勧奨を実施しています。また、希望部署に対して転倒予防のための体力測定会を開催(2025年6月)し、歩行能力、敏捷性、バランス能力などの測定を行いました。将来的には、各事業場で自律的に実施できる体制を目指しています。

「健康経営優良法人2025(ホワイト500)」に認定

経済産業省および日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人ホワイト500(大規模法人部門)」の認定を取得しました(通算5回目)。

